

# 連結対象企業の取り組み

## 株式会社大塚製薬工場

### ISO14001認証取得

(1999年4月 富山工場、2002年9月 釧路工場)  
(2003年5月 鳴門工場、2003年8月 松茂工場)

所在地 —— 徳島県鳴門市撫養町立岩字芥原115  
設立 —— 1921年  
従業員数 —— 2,552名  
事業内容 —— 医薬品、栄養製品の製造・販売

エネルギー使用量 (集計事業所数 4カ所)		2006年度		2007年度	
電力	千kwh	105,238	103,069		
A重油	KL	7,626	7,330		
C重油	KL	8,876	8,057		
灯油	KL	64	37		
LPG	トン	27	25		
水	m <sup>3</sup>	4,911,700	4,884,000		

廃棄物量 (集計事業所数 4カ所)		2006年度		2007年度	
発生量	トン	8,015	8,101		
排出量	トン	4,027	4,645		
最終処分量	トン	266	361		
再資源化量	トン	1,778	2,043		
有価物量	トン	1,237	1,059		

### 執行役員 環境推進部長 久保 秀治



京都議定書の約束期間がスタートし、ポスト京都議定書の枠組みや省エネ法の改正も議論されています。当社では、国内4工場での事業所ごとのISO14001活動から国内11支店の営業部門と東京オフィスを含めた全社環境活動への展開のため、5つのサイトからなる「全社環境マネジメント推進組織」を立ち上げました。共通の環境理念「人々の健康(体内環境)と地球環境(対外環境)の保全をめざした環境活動を全社的に推進し、持続可能な循環型社会の実現と自然と融和した社会の創造に貢献する」を掲げ、3つの重点テーマ ①地球温暖化防止、②循環型社会への移行、③環境配慮製品の開発に取り組んでいます。

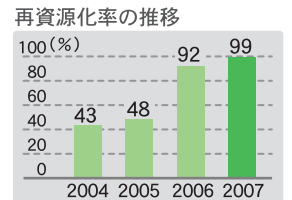
### 全社的な環境活動に転換

環境活動をこれまでの各工場単位から全社に広げ、全社環境マネジメント推進組織を2008年4月1日からスタートしました。



### 鳴門工場がゼロエミッションを達成

「2010年までに国内4工場でゼロエミッションを達成する」を目標に、リサイクル化に取り組み、2007年度に鳴門工場がゼロエミッション(再資源化率99%以上)を達成しました。



### 環境教育を実施

国内4工場(鳴門、松茂、富山、釧路)の全生産部員を対象に環境教育を行い、環境活動と生産活動の一体化の推進を図りました。

### 「エネルギー&エコロジー博覧会2008 in 四国」に出展

多くの方々にご来場いただき、当社の環境への取り組みについてご理解をいただくとともに、意見交換ができました。



## 大鵬薬品工業株式会社

### ISO14001認証取得

(2001年11月 埼玉工場、2003年8月 徳島工場)  
(2006年11月 岡山工場・岡山大鵬薬品)

所在地 —— 東京都千代田区神田錦町1-27  
設立 —— 1963年  
従業員数 —— 2,468名  
事業内容 —— 医薬品、医薬部外品、医療用具、化学薬品



エネルギー使用量 (集計事業所数 6カ所)		2006年度		2007年度	
電力	千kwh	29,346	38,153		
A重油	KL	1,116	1,187		
C重油	KL	2,229	2,340		
灯油	KL	546	503		
LPG	トン	28	65		
水	m <sup>3</sup>	396,000	426,000		

廃棄物量 (集計事業所数 6カ所)		2006年度		2007年度	
発生量	トン	1,972	1,760		
排出量	トン	1,113	1,049		
最終処分量	トン	94	104		
再資源化量	トン	606	852		
有価物量	トン	102	101		

### 市民公開講座、健康フォーラムを開催

がんや排尿障害の情報を提供する講座や健康フォーラムを開催しています。

### オンコロジーメディアセミナー

報道機関を対象に情報公開の時代に沿ったがんの医療情報を伝えるセミナーを、年4回開催しています。

### 環境担当部長 池田 信也



大鵬薬品は、2005年より全社的な環境マネジメントシステムを導入し運用しています。全社的な教育の実施、従業員一人ひとりの意識向上、環境マネジメントシステムの継続的な向上に努めています。2008年度は、全社的な環境活動をさらに推進させるため、環境推進室を新設しました。

## 大塚ペパレジ株式会社

### ISO14001認証取得(2004年11月 袋井工場)

所在地 —— 東京都千代田区神田司町2-9  
設立 —— 1989年  
従業員数 —— 347名  
事業内容 —— 清涼飲料および嗜好飲料の製造、輸出入および販売

エネルギー使用量 (集計事業所数 1カ所)		2006年度		2007年度	
電力	千kwh	8,745	13,741		
都市ガス	km <sup>3</sup>	2,392	2,241		
水	m <sup>3</sup>	977,764	1,473,208		

廃棄物量 (集計事業所数 1カ所)		2006年度		2007年度	
発生量	トン	1,799	6,710		
排出量	トン	570	6,481		
最終処分量	トン	86	68		
再資源化量	トン	33	6,039		
有価物量	トン	50	229		

### エコボトルの生産開始と生産性向上

2007年3月からエコボトルの生産を開始しました。稼働率の向上をめざして環境負荷の軽減を図っています。

### 地域とともに環境保全活動

市道プランターの植栽管理や、クリーンアップ作戦に積極的に参加しています。



### 袋井工場 環境管理責任者 杉本 尚



袋井工場は、環境負荷の少ない「ポカリスエット」エコボトルの生産工場です。環境意識を持って行動するために全従業員に環境手帳を配布し、省エネ、3R活動、地球温暖化防止に取り組んでいます。また、市内小学校の副読本にも登場する、地域に愛される工場として工場周辺の環境にも配慮し、事業活動以外でも地域社会への貢献に積極的に取り組んでいます。

